

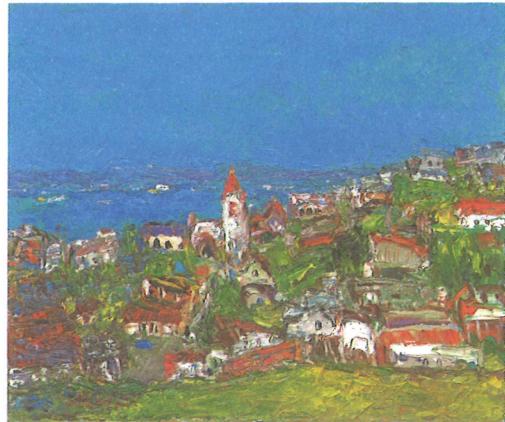


2017-2018

KAWANOE WEEKLY

H. 29. 9. 5

No. 9



「白い塔のある風景」 油彩 谷 晶子

2017-2018年度国際ロータリー会長
イアン H. S. ライズリー*Ian Rizley,*

- 会 長 宇 高 光 重
- 幹 事 石 川 豊 和
- 会報委員長 三 木 秀 二
- 例 会 日 毎週火曜日 12:10~13:10
- 例 会 場 四国中央商工会議所
- 電 話 58-3530
- F A X 58-6294
- 事 務 局 四国中央商工会議所
- 電 話 58-3530

「清酒製造の歴史」

藤 原 康 展

清酒製造の歴史Ⅱ

<鎌倉・室町時代 1192~1573年>

平安時代末期から鎌倉、室町にかけ、質素を旨とする気風は守られながらも都市化が進み、商業が盛んになるにつれ、米と同等の経済価値を持った商品としての酒が流通する。朝廷の酒造組織にかわって寺院、神社が酒を造るようになり、京都を中心に造り酒屋が隆盛しはじめる。

南北朝から室町初期の『御酒之日記』(ごしゅのにっき)によると、化学知識などの学問がないこの時代に、今でいう麹と蒸し米と水を2回に分けて加える「段仕込み」の方法乳酸発酵の応用、木灰の使用などが、明確に記されている。この頃に現在の清酒造りの原型がほぼ整ったことになる。

16世紀には、奈良で大量生産の先がけとなる十石入り仕込み桶が製造され、酒は寺院酒から地酒の時代へと移行していく。数々のローカルブランドが誕生し、地域間、酒質、製造量の競争は激烈を極め、多様化が促されるなかで、今日の清酒造りの完全な原型ともいえる「諸白」(もろはく)(大和諸白ともいう)仕込みが完成していくのである。この「諸白」は、麹、掛米のいずれも白米としたもので、「片白」(かたはく)は麹を玄米とし、掛米を白米としたもののことである。

一方、大桶を作る技術の完成によって、かめや壺で少量ずつ仕込んでいた頃よりも、生産量が飛躍的に増大し、まさに近代清酒工業の基盤が確立することになってきた。

清酒製造の歴史Ⅲ

<江戸時代 1603～1867年>

江戸時代初期頃までは、新酒（しんしゅ）、間酒（あいざけ）、寒前酒（かんまえざけ）、寒酒（かんざけ）、春酒（はるざけ）、と一年間に計5回仕込まれていたが、なかでも冬期における「寒づくり」が最も優れていることが明らかになり、優秀な酒造りの技術集団の確保がしやすい時期であることと、低温・長期発酵といった醸造条件の上からも寒づくりが重要視されるようになった。

また、保存性を高めるための火入れ法や、歩留りを良くすると同時に香味をととのえ、火落ちの酸敗の危険を低くする柱焼酎の混和法など、当時ヨーロッパにさえ見当たらない画期的な処理技術が開発された。

殺菌について、歴史をさかのばってみれば中国の南宋時代（11～12世紀頃）に、加熱殺菌をして貯蔵性を増すために煮酒をしていたという記録が残されている。

また、日本では、豊臣時代より江戸時代初期にかけて、灰を使って酸味を中和させ、澄まし酒にする方法が行われていた（ヨーロッパでは、1876年にルイ・パストールにより低温殺菌法が研究され、酵母添加と低温殺菌の両者によりワイン醸造における失敗の防止と、安定性を高めることに成功した）。

天保年間、酒造用水の水質の重要性が広く知られるようになり、鉄分が少なく、有効ミネラルに富んだ水が酒造りにいかに重要であるかを実証することになる。

江戸中期、海運の発達や問屋組織の確立と共に、酒造りが「地の酒」を超越して巨大な装置産業へと発展していく。

第2718回 例会記録 H. 29. 8. 29

ガバナー公式訪問 夜間例会

スケジュール

- 17:30 ~ ガバナー・会長幹事懇談会
- 18:15 ~ 記念写真撮影
- 18:30 ~ ガバナー公式訪問例会
食事と交歓

出席報告

- 1. 出席会員（51名中） 34名
- 2. 当日出席率 69.39%
- 3. 来訪ロータリアン
 - ・第2670地区ガバナー 柳澤 光秋 様
 - ・愛媛第1分区ガバナー補佐 飯尾 昭三 様
 - ・随行員／高知東RC 野町 和也 様
 - ・随行員／高知東RC 高橋 卓弥 様
 - （観音寺RC）
 - ・山田 大介 様 ① 高橋 喜吉 様
(伊予三島RC)
 - ・井原 伸 様 ② 石川 勉 様
 - ・今村 定生 様 ③ 曽我 孝志 様
 - ・大西 英彦 様
- 4. 前々回補足修正率 97.96%
(マイクアップ会員)
 - ・8/4 佐々木敬史 会員 (伊予三島RC)

会長の時間

- ・ガバナー紹介並びに歓迎の辞
- ・バナー交換

委員長の時間

- ・出席報告 出席委員 毛利泰治郎 会員

会務報告

- 1. 例会変更のお知らせ
【伊予三島ロータリークラブ】
 - ① 9月8日(金)夜間例会
三島商工会館にてメーキャップの受付をしております。
- 2. 2017年8月・9月 近隣クラブ例会のお知らせ (出席委員会)

ニコニコニュース

- * 第2670地区ガバナー柳澤光秋様より、ニコニコ頂戴いたしました。

* 飯尾昭三ガバナー補佐様より、ニコニコ頂戴いたしました。『本日はよろしくお願ひ致します。』

宇高光…本日は、ガバナー公式訪問例会です。2017-2018年度 2670地区ガバナー柳澤光秋様、飯尾昭三ガバナー補佐様、隨行員の野町和也様、高橋卓弥様、ようこそ川之江ロータリークラブにお越し下さいました。柳澤ガバナー様から「クラブの特性を生かそう」の講話をして頂けるを楽しみにしております。よろしくお願ひ致します。

石川豊…柳澤ガバナー様、飯尾ガバナー補佐様、本日はようこそ川之江クラブへお越し下さいました。夜間例会ということで、懇親会があります。昼間と違い、ゆっくりたっぷりロータリーのことを聞くことができます。たのしみです。

石川澄…無断欠席。ペナルティー。

石川隆…① 8月22日に長男に女の子が生まれました。8/26・8/27に初孫を見に長野まで行ってきました。元気に育ってくれればと思っています。

② 本日は柳澤ガバナー、飯尾ガバナー補佐、野町・高橋隨行員、遠方より川之江ロータリークラブへようこそお越し下さいました。真夏のような気温で大変だったと思いますがよろしくお願ひします。

石村浩…ロータリー米山記念奨学会財団設立50周年記念事業の一つ、「米山学友合同懇親会『感謝 in 熊本』及び世界米山学友会設立式典」に参加してまいりました。海外の学友は成功者の集まり。皆さん米山に感謝し、友愛の輪が確実に広まっていることを実感してまいりました。

大西宣…残暑と言うには、暑すぎる毎日です。本日は柳澤ガバナーをお迎えして久しぶりの夜間例会、楽しい一時になると思います。

佐々木…26日、家内と京都貴船の川床で、豪華な料理を堪能し、夜は祇園で新作中華を娘と三人でゆっくり過

ごせました。

谷 … 8月 27日の日曜日、トライアスロン中島大会に参加してきました。練習不足でした。もがき、苦しみながらも、何とか完走できました。3回目のトライアスロンでしたが、タイムはワースト。来年リベンジします。

三 谷…本日、柳澤ガバナー様の公式訪問です。ありがとうございます。飯尾様再度の訪問ありがとうございます。又、高橋様・野町様ありがとうございます。

朝 7時の気温 27°C。地下 21°C でした。

横 内…本日は、柳澤ガバナー様、飯尾ガバナー補佐様、随行員の方々、お忙しいところ、来訪いただきましてありがとうございました。

ガバナー講話

第 2670 地区ガバナー

柳澤 光秋 様

食事と交歓（司会：高橋 賢司 会員）

- | | |
|---------------|----------|
| ①会長挨拶 | 宇高 光重 会長 |
| ②乾杯 | 高畠 重章 会員 |
| ③食事と交歓 | |
| ④ソング『手に手つないで』 | |
| ソングリーダー | 高畠 重章 会員 |
| ⑤中締め | 山川浩一郎 会員 |

近隣 RC の例会日

9月 7日 (木) 新居浜 RC

(リーガ新居浜)

9月 7日 (木) 觀音寺 RC

(觀音寺商工会議所)

9月 8日 (金) 伊予三島 RC

(夜間例会)

三島商工会館にてマーキャップ受付しております。

9月 12 日 (火) 觀音寺東 RC

(觀音寺グランドホテル)

9月 12 日 (火) 新居浜南 RC

(リーガ新居浜)

例会プログラム

9月 12 日 (火)

(親睦活動委員会 担当)